

国産化最初期の電動発電機式直流アーク溶接電源

登録番号	第 00326 号		
登録年月日	2022(令和4)年9月13日	登録区分	第一種(大量生産品等同様のものが複数あるもの)
名称 (型式等)	直流単式電弧溶接機 (PD-A)		
所在地	大阪府茨木市 大阪大学接合科学研究所		
所有者 (管理者)	大阪大学接合科学研究所		
製作者(社)	株式会社日立製作所		
製作年	1941年		
初出年	1926年		
選定理由	電動発電機（MG）式直流アーク溶接用電源装置である。本機は1926年頃に国産初のMG式直流アーク溶接電源として開発された装置の一種であり、現存が確認される最古級の国産アーク溶接電源である。定格出力電流200A、定格電圧25Vの垂下特性、荷重を支える丈夫な台車の上に発電機と電動機が搭載され、その上に制御部がある。金属を接合する溶接は工業製品にとって欠くことのできない技術であり、アーク溶接技術の歩みを示すものとして重要である。		
登録基準	一ーイ（科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの）		
公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			